



第168回水道技術管理者協議会（11月9日、10日 於：金沢市）

金沢市水道事業の概要について説明を受けた後に、日本水道協会芦田工務部長より「水道事業の基盤強化について」と題した講演が行われた。

また、事務局より、「水道技術管理者協議会 議題集 CD-ROM 化の検討に係るアンケート調査のお願い」、「『上水道の事故事例集』のご紹介」について報告を行った。

2日目は、金沢市末浄水場等の視察を行った。



第125回水道 GLP 認定委員会（11月13日）

水道 GLP 認定について、大阪市水道局（JWWA-GLP001）、一般財団法人中部公衆医学研究所（JWWA-GLP100）と埼玉県水質管理センター（JWWA-GLP101）が認定更新検査機関として、また堺市上下水道局（JWWA-GLP032）と前橋市水道局（JWWA-GLP075）が認定維持検査機関として、それぞれ審議され決定された。

水道技術者研修会（A コース：11月13日～17日）

水道事業体及び賛助会員の技術系職員（水道歴概ね3年未満）の方々79名の参加を得て、「水道計画」「水道基礎工学」「取水・貯水施設」「導・送・配水施設」「浄水施設」「土木材料及び施工法・水道資材」「工場見学（株式会社クボタ 京葉工場）」「浄水処理（高度浄水処理を含む）」「浄水場見学（千葉県水道局 ちば野菊の里浄水場）」「機械・電気・計装設備」「給水装置」「水質管理」について研修を実施した。

第718回抄録委員会（11月14日）

本誌2月号及び3月号に掲載する外国文献の抄録内容について審議を行った。

浄水場等設備技術実務研修会（大阪会場：11月14日～17日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々8名の参加を得て、大阪市水道局体験型研修センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプ実流試験装置を使った実習等、機器類の運転・操作を体験するとともに、設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

水道技術管理者資格取得講習会（福岡会場：11月14日～12月5日）

水道法施行規則第14条第3号による登録機関として、85名の参加を得て、福岡市水道技術研修所にて「水道行政」「公衆衛生・衛生管理」「水道経営」「水道基礎工学概論」「水質管理」「水道施設管理」について、15日間の学科講習を実施した。

なお、学科講習修了者は「水道施設の技術的基準を定める省令第5条」に適合する汙過設備を有する水道施設において、15日間以上の実務講習を行う。

第176回水道統計編纂専門委員会（11月17日）

はじめに、報告事項1「平成27年度水道統計における修正事項について」報告を行った。次に、議題1「経年分析の図・表の追加削除について」、毎年、水道協会雑誌8月号に掲載している「水道統計の経年分析」に関し、今後の経年分析を行う図・表の追加削除について審議を行い、了承された。

第187回工務常設調査委員会（11月21日）

JWWA 規格の改正について審議したほか、浄水場におけるリスクアセスメント（労働災害防止）の手引き策定専門委員会（中間報告）について専門委員会委員長から報告を行った。

また、水道法改正に係わる状況等、ISO/TC224等上下水道関連国際標準化の動向等について事務局より報告を行った。

第173回水質試験方法等調査専門委員会（11月24日）

走出厚生労働省水道課水道水質管理室室長補佐から最近の水道行政に関して、水道法改正の状況、告示法改正の内容、農薬類目標値の改正等について情報提供があった。全体会では、事務局より上水試験方法の改訂方針の確認及び小林有機物部会長より水道水質検査方法の妥当性評価ガイドラインの改正点について説明があった。

各部会では、懸案事項と上水試験方法改訂版について検討を行った。

第960回会誌編集委員会（11月27日）

本誌12月号の編集方針、投稿原稿の査読、新規原稿の取扱い等について審議を行った。

水道技術者研修会（Bコース：11月27日～12月8日）

水道事業体及び賛助会員の技術系職員（水道歴概ね3年以上）の方々81名の参加を得て、「水道計画」「土木材料及び施工法・水道資材」「工場見学（株式会社クボタ 京葉工場）」「水道基礎工学」「取水・貯水施設」「導・送・配水施設」「浄水処理（高度浄水処理を含む）」「浄水場見学（千葉県水道局 ちば野菊の里浄水場）」「給水装置」「浄水施設」「機械設備・電気設備」「計装設備」「漏水防止実習」「水質管理（概論）」「水質管理（浄水処理・送配水）」「水道の危機管理」について研修を実施した。

また、研修会初日及び最終日に行われたグループ別ディスカッションにおいては、活発な情報交換が行われた。

平成30年度水道関係政府予算対策室（11月28日）

日本水道協会では、11月28日に平成30年度水道関係政府予算対策室を設置した。



平成29年度第3回運営会議（11月29日）

吉田理事長が議長となり、報告事項1「東日本大震災被災地への復興支援」、報告事項2「平成29年度全国会議の開催状況」、報告事項3「平成29年度全国会議における国際イベント」、報告事項4「第7回 IWA-ASPIRE 会議・展示会」、報告事項5「2018年第11回 IWA 世界会議・展示会」について、それぞれ事務局から報告があった。



続いて、第1号議案「日本水道協会第91回総会会員提出問題等の処理」、第2号議案「日本水道協会平成30年度全国会議の開催期日及び会場」の2件が事務局より上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。

会議終了後、第1号議案の議決に基づき、出席委員全員により関係国会議員及び関係各省庁に対し陳情を行った。

第153回水道事業管理者協議会（11月30日）

はじめに、国立保健医療科学院上席主任研究官の浅見真理氏から、「水道水質管理の動向」について講演があった。

次に、メンバー都市及び事務局から提案された情報交換事項「①給水装置における逆流防止装置の設置について」、「②情報セキュリティ対策について」、「③定年退職者の再任用について」、「④一般会計からの繰入金について」、「⑤営業業務における民間委託の状況について」の5題について情報交換を行った。



配管設計講習会（関西会場：12月6日～8日）

水道事業者及び設計業者の方々48名の参加を得て、「水道の課題と設計業務」、「配管設計・積算の基礎知識」、「製図の基本」、「管路（GX形）の製図演習」、「積算の基本」、「管路（GX形）の積算演習」について研修を実施した。

平成29年度全国会議（水道研究発表会）における「熊本地震部門」発表論文のホームページ掲載について

平成29年度全国会議（水道研究発表会）における「熊本地震部門」の発表論文について、より多くの会員の皆さまに情報提供することが「災害対応力強化」という部門創設の所期の目的に通ずると考え、発表者のご協力を得た上で、本協会ホームページのTopicsに掲載させていただきました。

論文が掲載されているURLは以下のとおりです。是非、ご覧くださいませようお願い申し上げます。

URL：http://www.jwwa.or.jp/topics/topics_20171204001.html